

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3171回
2023年8月18日
第6回例会**Create hope in the world**

世界に希望を生み出そう

2023~2024年度 R I 会長
ゴードン R. マッキナリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

人吉ロータリークラブ
ホームページ

f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2023~2024年度 人吉ロータリークラブテーマ
コ・クリエーション(共創)復興の希望を生み出そう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

来訪者紹介・会長の時間

人吉RC奨学生紹介

幹事報告

来訪者挨拶

出席率報告・出席率100%連続記念バッジ贈呈

寄付カード

2022~2023年度 会計・監査報告

ロータリーの友紹介

会長の時間

会長 北 昌二郎

来訪者をご紹介いたします。

本日人吉RC奨学生卓話を頂きます人吉高校本田芳生先生以下奨学生5名の皆様です。そして球磨工業高校森下光希先生以下3名の奨学生の皆様です。お一人はビデオとなりますが、後ほどよろしく願い致します。

それから、芦北RC一川清一会長、早川 徹直前幹事、今年度芦北RC事務局を担当される江口さおり会員です。ようこそお出で下さいました。

さて、8月は会員増強月間ということで、担当の塚本理事並びに岩下委員長には増強の中心メンバーとして活躍して頂きたい。3年後の創立70周年に向けて会員70名を復活させるため、今年はそのスタートの年と位置づけロータリーの目的の第一である「知り合いを広めることによって奉仕の機会」を推進することといたしましょう。

創立70周年まであと3年間です。私はそこに向かう第一走者の会長として皆様と共に走りたいと思いますので、是非私の伴走をお願い致します。

本日は、人吉ロータリー奨学生の皆さんがお越しでありますので、そこで人吉高校、球磨工業高校の男子生徒、女子生徒の皆さんがお見えですので、言葉の意味をお話しさせていただきます。

皆さんは「亭主関白」という言葉をご存知かと思えます。さだまさしの関白宣言と言えば益々わかりにくくなるかも知れませんが、その「亭主関白」の意味ですが「家の中で特に妻に対して絶対の権威を握っていること」が亭主関白と言われていましたよね。高校生の皆さんは歴史を振り返れば関白は一番偉い人ではないことはご存知ですね、一番偉いのは天皇です。その天皇を補佐し、たまに具申するのが関白の仕事となるわけですね。家庭に置き換えると、関白より偉い人、お仕えする天皇は「妻」ということになるのではなからと思うのです。さらに「亭主」という言葉の語源は、茶を振舞う側を亭主と呼び、

点 鐘 北 昌二郎 会長

歌 唱 ソングリーダー 岡本明德委員長

国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」

司会・進行 プログラム 伊久美早利委員長

来訪者紹介

熊本県立人吉高等学校
人吉ロータリークラブ奨学生5名
奨学金担当(代理) 本田芳正 様熊本県立球磨工業高等学校
人吉ロータリークラブ奨学生2名
奨学金担当 森下光希 様芦北ロータリークラブ
会長 一川 清一 様
直前幹事 早川 徹 様
江口さおり 様

亭主とは、もてなす人という意味だそうです。ですから「亭主関白」とは妻を補佐しチャホヤともてなす役目であるというのです。嬢（かかあ）天下はそんなところからも頷けることばですね。これは絶対試験に出ないやつですから聞き流して頂いて結構です。

さて、本日のパスト会長所信シリーズ第3弾は、今から26年前の片岡啓一会長年度のお話しをしようと思います。

平成9年（1997年～98年）片岡会長は56才で会長をお務めになりました。テーマは“新たな時代への第1歩にゆとりある奉仕活動を！そしてすべての会員に健康と活力を”がテーマです。どんな時代背景かと言いますと、41年目を迎えた人吉ロータリーの7月1日、香港が中国へ返還された年でした。またソ連の崩壊、東西ドイツの統一などが起った年でした。片岡パスト会長曰く、わたしたちは 今大きな世界のうねりの中にある。そんな中であって本年は人吉ロータリークラブ50周年へ向けての新たな第一歩の年であります。50周年は西暦2007年に当たりすでに21世紀となっています。21世紀はこれまで以上の情報時代と言われています。あらゆる世界の情報がリアルタイムで引き出すことができ、こちらの情報を世界中に発信することで、情報のやり取りが瞬時にでき、そのことで、よりグローバルな活動に結びつけることのできる時代になるでしょう。

また、こういうことも言うておられます。21世紀は女性の時代ともいわれます。我がクラブにも女性会員が増え、女性の会長幹事が近い将来誕生することでしょう。と予言と言って良いほど言い当てておられる片岡会長の先見の目は素晴らしいとしか言い表せません。20年後、本田 節会長が誕生し60周年の節目を迎え、その2年後2018～19年度に新堀純子幹事が誕生しました。もう予言としか言いようのない片岡会長年度でした。現在82才になられ本日も会場にお見えです。さあ70周年までの3年間そして80周年までの13年間、世の中がどのように変化してゆくのかを、10月の地域社会の経済発展月間でお話頂ければなあと感じているところです。

来週の予告ですが、3クラブ合同のガバナー公式訪問となっております。会長の時間は私が担当することになっております。もちろん双方向でフォローOKです。パスト会長シリーズ第4弾を行います。どなたをご紹介するかは未定ですが、ご期待頂ければと思います。

本日頂いている時間は3分です。ちょうど時間となったようです。

最後に今年の人吉ロータリークラブのテーマは「コ・クリエーション（共創）復興の希望を生み出そう」です。会長の時間をおわります。

ありがとうございました。

【人吉RC奨学基金委員会】

委員 有馬宏昭

第9期生 人吉高校5名 球磨工業高校3名（1名はビデオ動画）

- ・ 学校生活、進学・将来について発表
- ・ 北会長、鳥井パスト会長より激励の言葉

幹事報告

幹事 小笠原賢治

《連絡事項》

地区事務所より、

- ・ ポリオ根絶チャリティバザーの販売品のご提供のお願い（回覧）
- ・ 秋田豪雨支援金送金の報告（回覧）
- ・ ハイライトよねやま8月号（回覧）
米山梅吉記念館 館報2023秋号（回覧）
- ・ 人吉商工会議所より
「令和5年度民謡民舞九州地区大会9/2・9/3」開催に伴う入場券の販売とポスター掲示のお願い（回覧）
入場券1枚1000円（2日間共通）

例会変更のお知らせ（回覧）

八代東RC

人吉RC今後の例会予定

8/25(金)膳所ガバナー公式訪問例会

(人吉・多良木・人吉中央RC合同)

場所：あゆの里

例会：16：55～点鐘 2階

懇親会：19：00～開会 4階

9/1(金)通常例会 あゆの里12：30～

【来訪者挨拶】

芦北ロータリークラブ

会長 一川 清一 様

直前幹事 早川 徹 様

事務局担当 江口さおり 様



出席率報告

委員長 平田フク

現 会 員 数	47名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	46名	本日の出席率 60.87%	
欠 席 者 数	18名		
出 席 者 数	28名		
免除会員出席数	0名	ZOOM(-) 会場(28)	

2023-2024年度 出席率100%連続記念
記念バッジ贈呈 11名



連続44年出席率100%
浦田繁喜パスト会長

浦田繁喜会員	連続44年	40年記念
中川貴夫会員	連続28年	25年記念
葉山稔洋会員	連続24年	20年記念
水野虎彦会員	連続16年	15年記念
井手富浩会員	連続13年	10年記念
平田フク会員	連続13年	10年記念
片岡啓一会員	連続11年	10年記念
石蔵尚之会員	連続10年	10年記念
延岡研一会員	連続9年	5年記念
永尾禎規会員	連続8年	5年記念
新堀純子会員	連続6年	5年記念

【寄付カード】

(ニコニコ箱委員会)

- ・**芦北RC一川清一**会長 本日は気持ち良くお迎え頂きありがとうございます。今後宜しくご指導下さいませ。 3,000
- ・**芦北RC早川徹前**幹事 昨年度は大変お世話になりました。ご挨拶によりやく伺えました。今後共宜しくお願い致します。 5,000
- ・**芦北RC江口さおり**会員 今年度事務局をさせて頂きまます。不慣れでご迷惑をお掛けする事があると思います。宜しくお願い致します。 2,000
- ・**鳥井**会員 奨学生の皆さん卓話ありがとうございます。希望に向かっの決意が強く感じられ大変うれしく思いました。がんばって目標を達成して下さい。 1,000
- ・**春木**会員 人吉RC奨学生の皆さんに卓話をいただきありがとうございます。今の勉強だけでなく、家族のこと社会のこと将来のことをしっかりとらえて励む姿に私も初心を顧みることができました。 2,000
- ・**延岡**会員 芦北RC一川会長、早川前幹事、江口さん、ようこそおいで下さいました。早川さん昨年度は大変お世話になりました。一川会長、可能であればチャレンジカップに芦北高校生と一緒においでください。 1,000
- ・**中川**会員 芦北RCの一川会長、早川パスト会長、江口様、ようこそおいで戴きました。歓迎申し上げます。 2,000
- ・**浦田**会員 16日の早朝例会に参加しませんでした。申し訳ありません。 1,000

(人吉RC奨学基金委員会)

- ・**有馬**会員 ○奨学生の皆さんの発表に心打たれました。夢の実現のため、これからも努力を続けて下さい。○芦北RC一川会長、早川さん、江口さん、ご来訪ありがとうございます。 2,000

会務報告

【クラブ戦略計画委員会】 委員長 岩井和彦
会員満足度アンケートのお願い

9月23日に地区クラブ活性化ワークショップが開かれます。その前に皆様の意見を集めるためのアンケートをとらせていただきます。回答は9月8日までに事務局へご提出を宜しくお願いいたします。

【地区公共イメージ委員会】 副委員長 石蔵尚之
ポリオ根絶チャリティバザー販売品提供のお願い

2023年10月28日(土)、九州4地区共同のプログラムと共に当地区独自のプログラムとして、ポリオ根絶の資金集めのため、大分駅前中央通りの歩行者天国、大分市中央町竹町ドーム広場にて、12時～15時までの間、募金活動とバザーを開催することとなりました。

チャリティーバザー販売品につきましては、なるべく多い資金集めを目指すべく2720地区のロータリアンにお願い致したいと思ひます。どうか、ロータリーの対外的な最優先の活動であるポリオ根絶活動にご賛同頂き、販売品の提供をお願いする申し上げます。

【2022～2023年度 会計報告】 会計 松下哲也

決算収支報告



【2022～2023年度 監査報告】

監査 友永和宏

人吉ロータリークラブ2022～2023年度一般会計、特別会計、人吉RC奨学基金、友愛基金、人吉RC災害支援金、及び財産目録の決算報告について、8月16日、会計の松下支店長、監査の米田支店長による会計・監査が行われました結果、すべて適正であることを認めます。以上報告いたします。

【雑誌委員会】

ロータリーの友8月号紹介

委員長 春木 顕



ロータリーの友8月号の紹介です。

横組み4ページのR I ゴードン R. マッキナリー会長のメッセージから。世界に広がる地域社会と「超我の奉仕」を最優先にするロータリークラブの基本的価値観から、ロータリーはメンタルヘルスに取り組むための強力な世界的サポーターになっていることを踏まえた行動を呼びかけられています。

メルボルンでの2023年ロータリー国際大会において、全てのロータリー会員にメンタルヘルスケアのニーズに光を当てることをお願いされました。これは会員同士が互いに支え合うこと、メンタルヘルスへのサービスを提唱すること、治療へのアクセスを拡大するためにこの分野の専門家との橋渡しをすることと具体的に挙げられています。

これはアメリカのある医師が「孤独は公衆衛生上の疫病である」と明言され、さらにビベック・マーティ博士が、たばこや肥満、薬物乱用など、他の公衆衛生問題と同じように、「社会的なつながりを築くことも優先しなければならない」と述べたことに拠ります。

これまでロータリーが世代を超えて行ってきた、社会的なつながりを築く行動の延長線にあることからのメッセージでしょう。その結果、ロータリーの支援活動は、奉仕する地域社会に変化をもたらすばかりでなく、私たち自身にも変化をもたらすということです。

まずは心の病にまつわる偏見をなくし、メンタルヘルスへのニーズに対する認識を高め、予防的・介入的メンタルヘルスサービスへのアクセスを向上させるために力を合わせましょう。

7ページからは「生涯の友が見つかる場所へ」と題し、会員増強・新クラブ結成推進月間の特集記事がまとめられています。人吉RCでも近年の課題の1つですので興味深い内容です。

まず8ページが「80億分の1の出会い」。転勤族の小城直樹さんの、川越RCでの山田禎久宮司との出会いのエピソード。地元の川越地区の若者の離職率の高さ、域外への流出という課題への取組から、会員以外も巻き込んだ交流と学びの場に発展していることの紹介。12ページには干支が一回り違う会員同士の出会いを「子年生まれの二人」、13ページには会員だけでなく家族ぐるみの友情を「どこに行ってもいつも一緒」、14ページには女性会員が少ない地区だからこそその視点で「ね、みんなもそうよね??」、15ページには会員の趣味・嗜好の交流を「私の宝物」と題して紹介されています。

16ページからはメルボルンでの国際大会リポー

ト。これについては人吉RCからの参加会員からの報告も先日ありましたので割愛します。

私が個人的に楽しみにしているのが、ROTARY AT WORKのページです。今月は31ページから。各地区、各クラブの活動や特徴を興味深く読んでいます。

縦組み4ページには、(株)くつろぎ宿代表取締役社長の深田智之さんの「語り合い次につなげる」。東京生まれ新宿育ちの深田さんが、銀行のシンクタンクを脱サラし、地方は日本の未来の縮図、逆の視点から予測すればビジネスチャンスと考え、旧グリーンピアをはじめ地方の宿泊業の再建に挑戦したことからの気づきの紹介です。途中の見出しにもなっていますが「地元でファンを創る 自らブランド化する」という部分は、私自身が大きな刺激を受けた内容でした。

9ページには「専業主婦から5代目社長に 女性目線改革続け22年」と藤原恵子さんの紹介がされています。多様性が大切だとわかった今、女性の目線から学ぶこと、女性の強さから勇気づけられることも多いと感じました。

最後に、15ページの川柳の中から、お盆の帰省時期の台風到来も浮かんでくる一句を詠んで、ロータリーの友8月号の紹介を終わります。

「なぜだろか行列避けて旅疲れ」

(神奈川東 小山市安氏)

点鐘 北 昌二郎 会長